

会場アクセス



月見の里学遊館

〒437-0125静岡県袋井市上山梨4-3-7
TEL:0538-49-3400
<http://usagihall.com/>

- 車でお越しの方（駐車場240台）
 - ・JR袋井駅より車で約15分
 - ・東名袋井インターより車で約5分
- 電車・バスでお越しの方
 - JR袋井駅より「気多・山梨・遠州森町方面」行きバスに乘車（約20分）
 - ・「ジャスコ・パティオ」バス停にて下車、徒歩約2分
 - ・「山梨郵便局前」バス停にて下車、徒歩約8分

参加申込方法

下記の申込内容を、ライフケア浜松まで、FAX、Eメール、郵送でお知らせください。なお、Eメールでお申し込みの際は、件名に必ず「ケアする人のケアセミナー申込」と明記してください。お申し込みいただいた方には、後日、折り返し受講票をお送りします。

- お問い合わせ・お申し込み先
NPOライフケア浜松
〒430-0814 浜松市南区恩地町263
株式会社LCウェルネス 内
TEL:053-426-0691 FAX:053-427-1008
Eメール:life.care@asahi-net.email.ne.jp

ケアする人のケア セミナー 参加申込フォーム FAX▶053-427-1008

ふりがな			
お名前			
所 属（よろしければ、活動先・活動内容などをお書きください。特になければ記入不要です）			
ご住所（□ご自宅/□勤務先等）※受講票をお送りします。送付は10月下旬～11月上旬です。			
TEL（□ご自宅/□勤務先等）		FAX（□ご自宅/□勤務先等）	
Eメール（□ご自宅/□勤務先等）			
分科会の選択希望	第1希望 …… <input type="checkbox"/> 分科会1 <input type="checkbox"/> 分科会2 <input type="checkbox"/> 分科会3	弁当注文	<input type="checkbox"/> 注文する（700円）
	第2希望 …… <input type="checkbox"/> 分科会1 <input type="checkbox"/> 分科会2 <input type="checkbox"/> 分科会3		<input type="checkbox"/> 不 要

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの受付事務のみにおいて利用させていただきます。

ケアする人のケア セミナー 元気がでるケア 幸福になるケア



私たちの暮らしは常に誰かの支えを必要としています。とりわけ老いたり病んだりしたとき、一人で生きていくことは困難です。地域力や家族力が低下している今、家族だけで問題や苦悩を抱え込んでも、孤立が深まるばかりです。また、制度やサービスに任せきりの人生も幸福とはいえません。老いても病んでも障害があっても、豊かに生きていくことのできる社会とは、どのようなものなのでしょうか。

いのちを相互提的的なものとしてとらえ、支える・支えられる関係をどうつくりだせばいいのか。多様な生があるなかで、一人ひとりの生をどう輝かせていけばいいのか。このセミナーでは、さまざまな実践を手がかりに、みんなで話しあいたいと思います。

そして、自分がここに存在していることが誰かを幸福にし、それが自分の幸福と直結している、というケアの思想を深め合いたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時

2010年11月14日(日) 9:50～16:00 (受付9:30～)

会場

月見の里学遊館（静岡県袋井市上山梨4-3-7）

- 主 催 財団法人 住友生命社会福祉事業団、財団法人たんぽぽの家
- 協 力 NPOライフケア浜松
- 後 援（予定）袋井市、磐周医師会、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会、社会福祉法人袋井市社会福祉協議会、NPO静岡県ボランティア協会、ほか

参加無料
要申し込み

お問い合わせ・お申し込み先

NPOライフケア浜松
〒430-0814 浜松市南区恩地町263 株式会社LCウェルネス 内
TEL:053-426-0691 FAX:053-427-1008

ケアする人のケア セミナー 元気がでるケア 幸福になるケア

プログラム

9:30～

受付

【うさぎホール入口】

9:50～

開会あいさつ

【うさぎホール】

10:00～10:40

オープニングアトラクション

地域介護に取り組んでいるボランティアたちによる家族介護劇です。
演技はアマチュアだけれど、葛藤も使命も引き受けてリアルに生きる「モリジェンヌ」たちが、カラッと明るくユーモアにあふれた介護ドラマを演じます。

【出演】地域介護活動グループ 劇団「ええら」

10:40～10:50

休憩

10:50～12:20

パネルディスカッション

【うさぎホール】

「看取り方と看取られ方の新スタイル」

私たちのいのちは今、社会システムによって支えられています。しかし、それが高度化すればするほど、私たちの生きる力は低下していきます。行政や民間サービスにいのちをゆだねる一方で、自律的な力がそぎ落とされていくのです。社会システムは誰かが支えなければならないし、運営しなければなりません。それをより人間的なものにするためにどう関与し、責任を引き受ければいいのでしょうか。地域のなかでいのちと向き合い、看取っている人たちと、十全に生きるいのちのあり方を考えます。

【話し手】

小野 宏志 (坂の上ファミリークリニック/浜松市)

人が人によって人となる地域医療と生命のネットワーク

阿部 光子 (看取り経験者、ケアマネジャー/袋井市)

介護サービスの媒介者から見た、いのちを看まもる地域力

【コーディネーター】

中井 弘和 (社会福祉法人静岡いのちの電話/静岡市)

12:20～13:20

休憩

ふるさと弁当(当日限定)をご用意しています。
ご希望の方は、お申し込み時にご注文ください。【税込700円】

13:20～15:10

分科会

【分科会は、集会室A、集会室C、舞台芸術のワークショップルームに分かれて行います】

分科会1 「いのちに寄り添うコミュニティ」

ひとりがみんなのために、みんながひとりのために生きる。今、ここにいながら、そのまま幸福になれる。そんなコミュニティを実現するには。気持ちを感じ、気持ちを伝え合うことから生まれる人間の絆とは。

【話し手】

畑田二三子 (介護家族/袋井市)

見野 孝子 (NPOライフケア浜松/浜松市)

稲葉ゆり子 (NPOたすけあい遠州/袋井市)

【コーディネーター】 **播磨 靖夫** (財団法人たんぼの家/奈良県奈良市)

分科会2 「物語を支えるいのちの営み」

その人の生が大切にされ、その人らしい終末期が過ごせることは、まわりの人にとっても意味深いことです。いきる意味を学び、いのちのつながりを感じる大切な機会になるからです。終末期を支える営みに、私たちはどのように関わることができるかについて考えます。

【話し手】

大石 春美 (豊波の郷クリニック 緩和ケア支援センターはるかセンター長/宮城県大崎市)

岩下 功 (看取り経験者/袋井市)

【コーディネーター】 **小野田全宏** (NPO静岡県ボランティア協会/静岡市)

分科会3 「いのちに向き合う文化」

ケアの文化は、個人の尊厳を重んじ、豊かな生の営みをつくりだすことにあります。生きることに光を感じ、輝きをかたちにするアートやデザインの取り組みを紹介します。

【話し手】

小杉思主世 (NPOライフケア浜松/浜松市)

天野多佳子 (ポートギャラリーT/大阪府大阪市)

久保田 翠 (NPOクリエイティブサポートレッツ/浜松市)

【コーディネーター】 **森下 静香** (財団法人たんぼの家/奈良県奈良市)

15:10～15:20

休憩

15:20～16:00

全体会

【うさぎホール】

「ケアに元気を/ケアに希望を」

分科会の報告と討論

【話し手】 **中井 弘和、見野 孝子、小野田全宏、森下 静香**

【進行】 **播磨 靖夫**